

人間の肉眼で見れる限界は0.1ミリと言われています。しかし、その見えない世界の中にも様々な光景が広がり、平らに見えるものでも拡大するほどに凸凹が表れてきます。

UMiDaS誌本号より始まる「新・世界の果てまで伝えたい東北の企業」。その第1回目となる今回は、この面の荒さをナノ単位で磨き上げる凌技企業をご紹介致します。

研磨の難しさを物語る社長の一言です。「お客様から要求される精度はピンきりです。だからこそ調整しながら進めていくことが大切なんです」

同社が行う研磨の内容は、ダイカストはもちろんですが、最近では医療分野や航空分野にも及びます。いずれも高い精度が求められます。

同社の研磨技術は100万分の1ミリ。この精密な測定も、これまで培ってきたノウハウはもちろん、測定機器があつてこそと言います。

「たとえば医療用のピストン。磨きすぎてしまえば形状を細くしてしまい、液漏れをさせてしまう。かと言って太過ぎても製品としては使用できないんですね」

に硬い素材もあります。

全然削れなかつたり、かと思えば削れ過ぎてしまつたり。同じ研磨材、同じ粒度で削つても同じ仕上がりにはならないのです。



**■医療と航空分野への進出**

同社が今後見据える分野は、医療と航空分野。すでに同社は航空機器用タービンブレードの研磨も手掛けています。

な自信をのぞかせていました。

機が自社に無かつた時代は、仙台市にある宮城県産業技術センターまで機器を使わせてもらうために行つたり来りされたそです。

当時を振り返り、社長は『せつから来てもらったけど、『せつから来てもらつたけど、ね』と苦笑いを浮かべます。しかし、その経験があるからこそ、100万分の1ミリを追求することの意味を誰よりも知っているのです。

「どんなに性能の良い工作機械だって1000万台。私たちがやっているのはナノの世界です。工作機械で加工したものの中に、当社のような研磨があるて、初めて精密な製品が出来る」

社長は「これからも付加価値の高いものを作つていきたい」と言われます。

## (株)エヌエス機器 様 会社概要

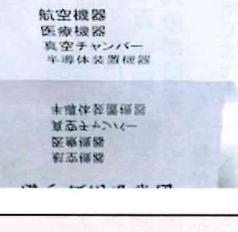


〒987-1102 宮城県石巻市和渕字日照131番地  
TEL:0225-72-4037 FAX:0225-72-4034  
ホームページ <http://ns-kiki.com/>

### ■主要業務

表面処理、研磨、  
仕上げバフ研磨、鏡面仕上げ、  
外観検査  
電材販売

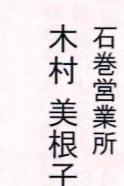
磨き技術者集団



以前ブログで好評を頂いていた「世界の果てまで伝えたい東北+栃木の企業」が今号より6年ぶりに復活致しました。今後はUMiDaS誌上において掲載をしてまいります。次号もぜひお楽しみに！



（取材日）16年10月7日  
（取材・構成）鈴木 希映瑠・秋元 文音



石巻営業所  
木村 美根子

### □お世話になっています

日も、これからも支えられて

今は、医療と航空分野。すでに同社は航空機器用タービンブレードの研磨も手掛けます。

な自信をのぞかせていました。

エヌエス機器様には日頃より大変お世話をうけております。これからも良きパートナーとして、御社のモノづくりを支えていけるように、私たちも成長していきたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

日々、これからも支えられて

小林課長様は「当時の部長が始めたんです。10年前は今のようになり研磨が主力事業になりました。バーリ取りやダイカスト品の修理作業の出来る所を探して

いた顧客の思惑は合致。互いにプラスに働き、まさに願った結果でした。そのため、やめる所も少なくなかつたそうです。

さらに、鏡面研磨やバフの技術を学び、徐々に研磨の幅を広げてきました。

バリ取りやダイカスト品の修理作業の出来る所を探していた顧客の思惑は合致。互いにプラスに働き、まさに願った結果でした。

新規事業を探す同社と、研磨作業の出来る所を探してい

うにみえる中でも、同社は「顧客一社に売り上げが左右されてしまう」と、新たな道も

同時に模索していきました。実際、ワイヤーハーネスの仕事も、年々コストダウンを迫

なるとは思わなかつた」と振り返ります。

かつての主力だったワイヤーハーネスは時代の流れとともに東洋に多かつたのですが、その後、とある自動車部品メーカーが宮城県に進出してきたことで、ワイヤーハーネスなどの部品を手掛けるようになりました。

### 肉眼では見れない世界があります。

### ■研磨事業への軌跡

らていたそうです。

（株）エヌエス機器様の設立は1986年。設立当初は手工業が主体だったと言います。

その後、とある自動車部品

会の会長と知り合う機会があり、さらにはその方のご紹介で

新規事業を模索する中、同社に一つの転機が訪れます。当時の日本ダイカスト協

会の会長と知り合う機会があり、さらにはその方のご紹介で

# 世界の果てまで伝えたい東北の企業

Tohoku company we wanna promote all over the world

## 株式会社 エヌエス機器（宮城県石巻市）

### ～100万分の1ミリを磨く～

宮城県旧河南町。  
平成17年より  
石巻市と合併したこの地は、今も宮城の米所です。



石巻市街から旧北上川を北上し、穏やかな田園風景に見える2階建ての工場。これが今回紹介する世界の果てまで伝えたい企業「株」エヌエス機器様です。



ワイヤーハーネス  
(参考画像)

現在も主要な事業である電子の卸販売や製品の検査などもこの頃にはすでに行っています。しかし、そんな順風満帆のようにみえる中でも、同社は「顧客一社に売り上げが左右されてしまいけない」と、新たな道も

同時に模索していました。実際、ワイヤーハーネスの仕事を、年々コストダウンを迫

せられるのは、当社を含めて10社もないと思います」と社長は言われます。



（取材日）16年10月7日  
（取材・構成）鈴木 希映瑠・秋元 文音

（取材協力）（株）エヌエス機器  
代表取締役 阿部 秀敏 様  
管理課課長 小林 秀之 様  
社員一同 様



代表取締役・阿部秀敏 様

（取材日）16年10月7日  
（取材・構成）鈴木 希映瑠・秋元 文音

（取材協力）（株）エヌエス機器  
代表取締役 阿部 秀敏 様  
管理課課長 小林 秀之 様  
社員一同 様



管理課課長 小林 秀之 様